

# 第62回欧州建設機械施工視察団 団員募集のお知らせ

## bauma 2016 (ドイツ・ミュンヘン)

本協会は毎年海外視察団を派遣し、海外の建設機械及び施工技術を見聞し、我が国の建設機械化の発展に寄与して参りました。本年度も関係各位のご要望にお応えして、下記要領により海外視察団参加者を募集し派遣することになりました。今回の視察の主目的は、ドイツ・ミュンヘンで開催される国際的な建設機械及び建設資材等の展示会“bauma 2016”の視察です。3年ごとに開催されるこの展示会は世界最大規模の展示会で、50カ国 3000社以上/団体が出展を予定しており、最新の建設機械、サービス、そして技術を一望することができます。そのほか、ドイツ・シュトゥットガルト/カールスルーエ/フランクフルトにおけるインフラ整備、都市再開発の工事現場視察等を予定しております。

関係各位におかれましては、最新の国際的な建設機械の動向をキャッチするとともに、ヨーロッパの基盤整備状況を視察することにより、今後の事業展開に役立ちうるものと思われまます。多数の方々にご参加賜りたく、ご案内を申し上げます。皆様のご参加をお待ち致しております。

### 【展示会概要】

【開催地】ドイツ・ミュンヘン 【期 間】2016年4月11日(月)～4月17日(日)  
 【周 期】3年毎 【主 催】ミュンヘン見本市会社  
 【会 場】ドイツ・ミュンヘン見本市会場 【出展社】3,420社(57ヶ国)(2013年実績)  
 【入場者】約530,000人(200ヶ国)(2013年実績)

### 【主要出展品目】

建設機械・機器、建設車輛、リフト、コンベヤー、工具、特別システム、コンクリート・モルタル処理・製造、型枠、足場、鋳業機械、原料抽出機械、原料処理、選鉱、各種製造プラント・システム・機械(アスファルト、コンクリート・コンクリート製品・プレハブ構成材、石灰砂岩・発電所残渣使用建材、石灰、石膏・石膏ボード、セメント、予混合ドライモルタル・漆喰・スクリードなど)、建材運搬・梱包、トランスミッション・流体技術、発電ユニット、付属品、摩耗部品、サービス、検査、測定、プロセス制御技術、通信、ナビゲーション、作業安全 など

### 日 程 表

日次	月日曜	地名	発着現地時刻	交通機関名	摘 要
1	2016年 4月10日 (日)	東京(羽田)発 ミュンヘン着	昼 夕刻	航 空 機 専 用 車	空路、ミュンヘンへ(直行便利用) 到着後、ホテルへ  (ウルム泊)
2	4月11日 (月)	ミュンヘン	終日	専 用 車	車にてbauma会場へ ★bauma 2016国際建設機械見本市視察  (ウルム泊)
3	4月12日 (火)	ミュンヘン	終日	専 用 車	車にてbauma会場へ ★bauma 2016国際建設機械見本市視察  (ウルム泊)
4	4月13日 (水)	ウルム 発 シュトゥットガルト着	午前 午後	専 用 車	シュトゥットガルトへ ◎工事現場視察及び市内視察(シュトゥットガルト)  (シュトゥットガルト泊)
5	4月14日 (木)	シュトゥットガルト発 カールスルーエ着 フランクフルト着	朝 午前 午後 夕刻	専 用 車	カールスルーエへ ◎工事現場視察及び市内視察(カールスルーエ) ◎工事現場視察及び市内視察(フランクフルト)  (フランクフルト泊)
6	4月15日 (金)	フランクフルト フランクフルト発	夕刻	航 空 機	ご出発まで自由行動 空路、羽田へ(直行便利用)  (機内泊)
7	4月16日 (土)	東京(羽田)着	昼		到着後、入国審査及び通関手続終了後、解散

※発着地及び交通機関は変更になることがあります。

視察期間 平成28年4月10日(日)～4月16日(土) 5泊7日

視察地 ミュンヘン/シュトゥットガルト/カールスルーエ/フランクフルト(4都市)

催行人員 最少催行人員15名(添乗員同行)

参加費 お一人様432,000円(1名1室)(空港税・燃油サーチャージ別途)

※詳細は「募集パンフレット」でご確認の上お申し込みください。

締切日 募集締切日は2016年2月9日(火)

募集パンフレット請求先⇒(株)JTBコーポレートセールス 法人営業横浜支店 営業2課

担当:佐藤 瑛二

TEL045-316-2376 FAX045-316-5531

### ●お問い合わせ先●

一般社団法人 日本建設機械施工協会

〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館2階

TEL03-3433-1501 FAX03-3432-0289

担当: 森川